

インプレッサ(GT/GK 系)

ブレーキメンテナンスモード

■対応車種:インプレッサ(GT/GK 系)

■対応年式:平成 28 年 12 月～

G-scan を使用して行うインプレッサ(GT/GK 系)の『ブレーキメンテナンスモード』の方法を記載しますので、参考にしてください。



※注意※

- ・ブレーキメンテナンスモードを開始すると、故障コードを検出することがある。ブレーキメンテナンスモードを終了した場合は故障コードを消去すること。
- ・ブレーキメンテナンスモード終了時、電動パーキングブレーキが自動で作動する為、他の作業が行われていないか十分に注意すること。

- ・この機能は、リヤブレーキ関連の点検・修理の際に使用します。
- ・ブレーキメンテナンスモードを実行した場合は、電動パーキングブレーキ警告灯/電動パーキングブレーキ作動灯が点灯し、故障コード=C1984 を検出する。ブレーキメンテナンスモードから通常モードに戻ると、電動パーキングブレーキ警告灯が消灯し、故障コードが消去される。
- ブレーキメンテナンスモード中は、電動パーキングの作動/解除は出来ない。

ブレーキメンテナンスモード<有効>

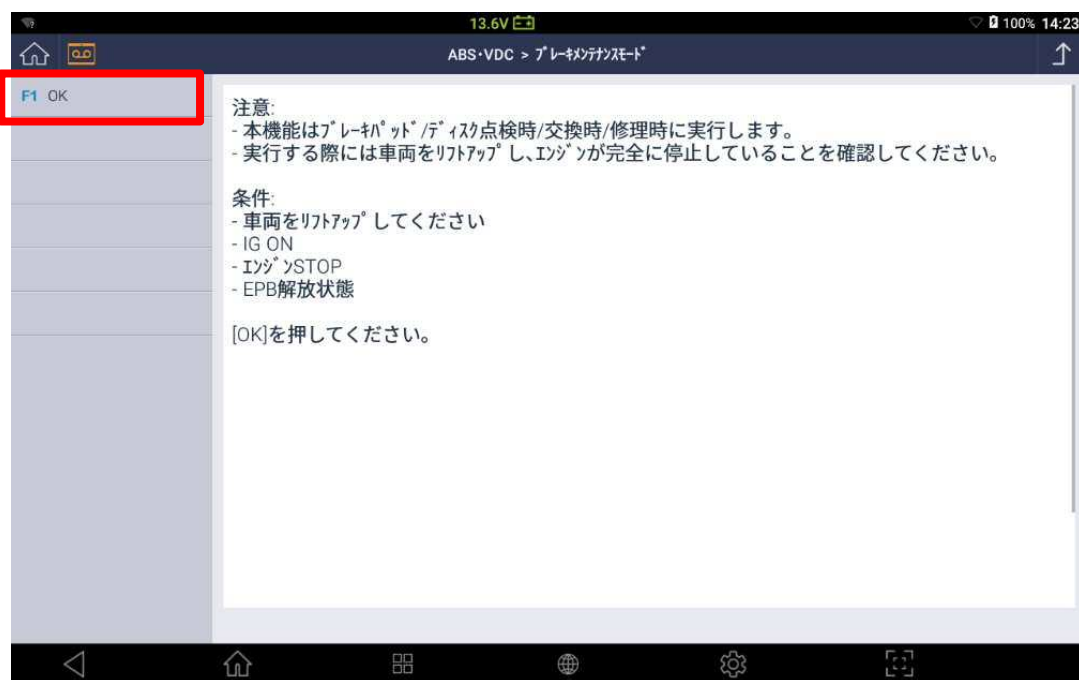
1. IG OFF の状態で、G-scan を DLC3 コネクタ(OBD16 ピン)に接続してください。
2. IG SW ON の状態で、G-scan の電源を ON にして車種、システムを選択してください。選択するシステムに関しては『ABS・VDC』を選択してください。

3. 診断メニューにおいて、『作業サポート』→『ブレーキメンテナンスモード』の順番で項目を選択してください。



〈図:ブレーキメンテナンスモードを選択〉

4. 注意メッセージおよび条件内容を確認後、OK ボタンを押してください。



〈図:注意メッセージおよび条件内容の確認〉

5. 『メンテナンスモード有効』を選択してください。



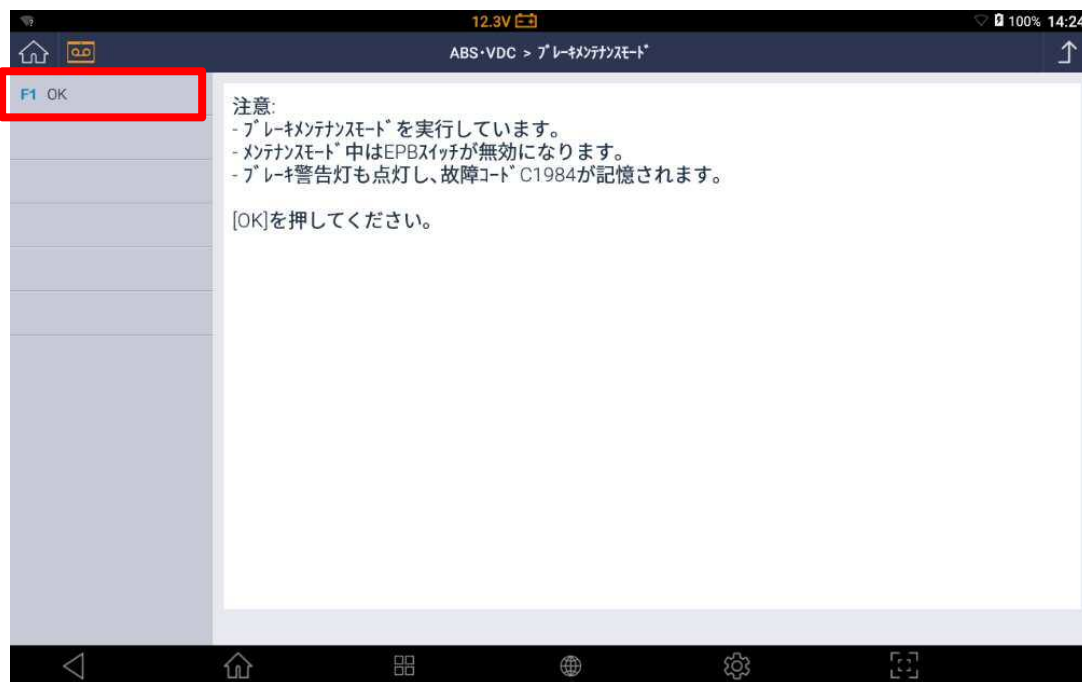
〈図:メンテナンスモード有効を選択〉

6. 注意メッセージを確認後、OK ボタンを押してください。



〈図:注意メッセージの確認〉

7. 注意メッセージを確認後、OK ボタンを押してください。



〈図: 注意メッセージの確認〉

8. メッセージを確認後、OK ボタンを押してください。



〈図: ブレーキメンテナンスモード有効〉

9. メッセージを確認後、OK ボタンを押してブレーキ関連作業を行ってください。



〈図:メッセージの確認〉

ブレーキメンテナンスモード〈無効〉

10. ブレーキ関連作業が終了したら、G-scan の診断メニューにおいて、『ABS・VDC』→『作業サート』→『ブレーキメンテナンスモード』の順番で項目を再度選択してください。

11. 『ブレーキメンテナンスモード無効』を選択してください。



〈図: メンテナンスモード無効を選択〉

12. 注意メッセージを確認後、OK ボタンを押してください。



〈図: 注意メッセージの確認〉

13. ブレーキペダルをゆっくりと奥まで踏み込んでください。



〈図: ブレーキペダル踏み込み〉

14. 注意メッセージを確認後、OK ボタンを押してください。



〈図: 注意メッセージの確認〉

15. メッセージを確認後、OK ボタンを押してください。



〈図: メッセージの確認〉

16. 『ブレーキメンテナンスモード』完了。